

いよいよ
石気に活動中!

ふれあい行事
～ 湖上の島 沖島めぐりを実施 ～
連合滋賀高退協 幹事
関労滋賀地区OB会 山本 忠夫

当OB会は、滋賀地区本部常任執行委員、滋賀地区選出の本部執行委員と滋賀地区本部内支部三役経験者、滋賀地区本部内組織内議員経験者、滋賀地



前列左から3番目が山本忠夫さん

区本部内職員・事務員経験者の内、入会を希望する人で現在、約130名で構成されています。但し現役社員が含まれており定年退職者は約70名となっています。

さて、OB会の年間の主催行事である「ふれあい行事」が今年も去る6月4日に実施されました。行先は近江八幡市の湖上の島、沖島めぐりです。

9時半頃、JR近江八幡駅に集合、路線バスで堀切港へ、そこからチャーター船で沖島に向いました。途中、伊崎寺や、湖上から島を一周しながら船頭さんに案内してもらい沖島漁港に到着、更に沖島が故郷のOB会員の西居さんに奥津島神社・西福寺・弁財天等を案内してもらい、一番の楽しみである昼食は漁業会館で、フナズシ・鯉のあらい・煮付け・みそ汁・てんぷらなどを腹一杯いただき(勿論アルコールも!)無事に日程を終えました。

湖国も入梅しましたが、まったく関係なく朝から好天に恵まれ参加者は16名で少なめでしたが、秋の定例総会での再会を楽しみに、湖上の島を後にしました。

連合滋賀高退協 幹事
自治労退職者の会 坂谷 達也

『ご隠居』『女将』の呼称について

テレビの一コマである、『ご隠居』お願いがあるのですが・・・このワンシーンを観ながら、時代が遡っていたなら「ご隠居」と呼ばれる世代になっていることに気付くことになりました。連合・高退協の会議など、お出合いする仲間の皆さんもそれぞれお住まいいただくコミュニティ内においては、「ご隠居」と呼ばれていても不思議ではないはず。

“エー「御新造」さんへ「女将」さんへ”のせりふに出てくる『女将』もまた同様かと思えます。大辞林など辞書には、仕事を退いてのんびり過ごすこと。戸主が生存中に家督を譲ること・・・民法旧規定。町屋の女主人や妻の敬称(ご内儀)とあります。

これらの呼称が日常会話から消えいった背景を繙くと、今の社会が理解できるのではと思います。私もそうですが、幸い子供たちも独立、「家督を引き渡す」ではなく、扶養家族にもらえず世帯主として頑張ることになっています。そして、社会的責任・税をはじめとする公的負担の多さに悩み、地域の出役にも積極的分野もありますが駆り出されています。健康を維持しつつ全てではありませんが幾つかの負担からも解放され楽隠居をしてみたいとの願望があります。

一方で「家」を基準とした戸長制度の権利義務から、家族誰もが個人的権利を主張できる、また認められる社会になったとも感じています。今後も基本的人権を大切に、誰もが「健康で文化的な生活ができるよう」に努力を払わなければいけません、『ご隠居』であり『女将』の呼称が廃れてきたことはこうしたことも一因だと思います。

ただ、論語に「志学」15才 「而立」30才 「不惑」40才 「知命」50才 「耳順」60才・・・60才になって、人の言葉が素直に聞き入れることができるようになった。「従心」70才・・・70才で、心のままに行動しても人の道を外すことがなくなった。孔子曰くではないが、「知」「徳」備え60才の「耳順」であり70才の「従心」の境地に近づけば、地域コミュニティのご意見番として『ご隠居』『女将』が復活しても良いのではと思います。



リリリッ、滋賀

第40号 2013.6.28
発行所：連合滋賀高退協
発行責任者：吉川 浩次
編集責任者：山崎 長榮
大津市松本2-10-6
TEL 077-523-0500
FAX 077-523-5600

要求実現を目指して！
現・退一致で組織拡大に取り組むことを確認
連合滋賀高齡・退職者団体協議会 第19回総会を開催！

連合滋賀高齡・退職者団体協議会は、第19回総会を2月9日(土)彦根勤労福祉会館にて、役員、代議員合わせて71名の参加で開催しました。

総会では、2012年度活動報告、会計・監査報告を承認した後、2013年度の運動方針(案)、予算(案)、の各議案が確認され全会一致で承認されました。

総会の最後にはUAゼンセンシニア友の会の高間照子代議員が総会宣言を提案し満場の拍手で承認されました。

2013年度の運動方針では、連合滋賀高齡・退職者団協議会は連合滋賀とともに、「全世代型支援の社会保障で“働くことを軸とする安心社会”の実現」をともにめざしてゆくこと、高齢者が安心して暮らせる社会を目指すための諸要求の実現を図るため、退職者連合の「組織拡大・強化アクションプラン」に基づき組織拡大に取り組んでゆくこと、また会員相互の交流・親睦を深めるため「グラウンドゴルフ大会」や近畿ブロック主催の秋のハイキングに積極的に取り組み連携を深めることなどが確認されました。



多くの高齢者・年金生活者のパワーを
退職者連合に結集させよう!

組織拡大・強化アクションプラン始動中!

退職者連合は、組織拡大・強化に取り組むためにアクションプランをつくり取り組んでいる。

このアクションプランは、「絆」をキーワードとし、退職者・年金生活者の「絆」づくりに向けて「拡大目標」、「退職者連合の取り組み」、「連合との連携」の3つを方針としながら、その背景・理由として「なぜ組織拡大・強化に取り組むのか」、「連合と退職者運動」、「1000万連合実現プランと退職者連合」、「地域運動と退職者連合」、「退職者連合の取り組みの経過と課題」—この5つを骨子にしている。

連合滋賀高齢・退職者団体協議会は諸要求実現のために、退職者連合の「組織拡大・強化アクションプラン」に基づき、連合の「1000万連合実現プラン」の取り組みと連携をとりつつ、中央、地方一体となって取りくみ、組織拡大にあたっては昨年設置した組織拡大委員会を軸として、連合本部、構成組織、地方連合会、地域協議会と連携して現退一致で取りくんでいく。

連合滋賀高退協

第6回グラウンドゴルフ開催日決定

実行委員会も立ち上げ!

日時: 2013年8月29日(木)

場所: 竜王町総合運動公園

ドラゴンハット

規模: 100名

《実行委員会メンバー》

田中康雄氏 (UAゼンセンシニア友の会滋賀県支部)

藤田徳重氏 (NTT退職者の会滋賀県支部協議会)

田淵博志氏 (ダイハツ車月会滋賀支部)

西澤達雄氏 (自治労滋賀県本部自治体退職者会)

村西裕治氏 (全印刷労働組合退職者の会)

杉田公太郎氏 (連合滋賀)

第23回参議院議員選挙必勝に向けて

今回の選挙は与党の過半数議席獲得を阻止する闘いでもある。仮に参議院で与党の過半数を許すことになれば、労働者保護ルールの改悪はもとより、先送りされた課題が次々と実行に移される一方で、社会保障制度改革などの国民が必要としている改革は、先延ばしされ、労働者・生活者の視点に立つ政治は、置き去りにされてしまう可能性が非常に高くなる。

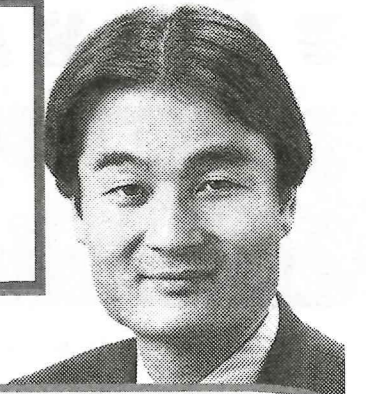
連合滋賀高齢・退職者団体協議会は、第23回参議院議員選挙の取り組みについて、①連合滋賀の方針に基づき現役組織としっかり連携し取り組む。②連合滋賀推薦の候補者の必勝をめざし取り組む。これらのことを確認しており、滋賀県選挙区「とくなが久志」および、比例区9名の必勝に向け組織の総力をあげた取り組みで完全勝利をめざす。

決戦の夏! 第23回参議院選挙

滋賀県選挙区予定候補者 とくなが久志

とくなが久志 5つの政策

- 1 経済再生を実現する
- 2 「分厚い中間層」に支えられた
ぬくもりのある社会をつくる
- 3 政治改革・行政改革・地域主権改革を実現する
- 4 国家の自立を守り、アジアに繁栄の秩序をつくる
- 5 「住み心地日本一の滋賀」をめざす



託すなら滋賀の人!

明日への責任・今日の安心

比例代表選挙推薦予定候補者

UAゼンセン



かわい たかのり

現職 49歳(男)
現職 参議院議員(1期)

基幹労連



とどろき 利治

現職 53歳(男)
現職 参議院議員(1期)

自治労



あいはら くみこ

現職 66歳(女)
現職 参議院議員(1期)

JP労組



さだみつ 克之

新人 53歳(男)
現職 日本郵政グループ労働組合
特別中央執行委員

自動車労連



いそざき 哲史

新人 44歳(男)
現職 自動車労連特別中央執行委員
日産労連特別中央執行委員

情報労連



吉川 さおり

現職 36歳(女)
現職 参議院議員(1期)

電機連合



石上 としお

新人 51歳(男)
現職 東芝グループ連合副会長

電力労組



浜野 よしふみ

新人 52歳(男)
現職 全国電力関連産業
労働組合連合会会長代理

日教組



神本 みえ子

現職 65歳(女)
現職 参議院議員(2期)

働くことを軸とする安心社会の実現に向けて
連合組織一丸となって頑張ろう!

